

## 第三仮想化統合基盤の提供機能およびライセンスについて

第三仮想化統合基盤では以下に示す環境を提供します。その他に必要となるソフトウェアなどは各業務システムにて調達・導入してください。

## 1. CPU のハードウェアスペック

性能についてはクロック周波数などを元に必要となる vCPU 数などを算定してください。

用途	物理 CPU スペック
仮想サーバー用	AMD EPYC 7002 Series 64 コア/128 スレッド クロック 2.0GHz キャッシュ 256MB メモリー DDR4-3200 メモリーバンド幅 204.8 GB/s

## 2. ソフトウェア環境

第三仮想化統合基盤では、下記の OS 及び DBMS 等については別途ライセンスを購入することなく利用できます。この表に記載のないものについては業務システムとして手配・導入を実施してください。

カテゴリ	サブカテゴリ	製品名
仮想化基盤		VMware ESXi 7.0
OS	Windows	Windows Server 2019 Datacenter
	Linux	Red Hat Enterprise Linux for Virtual Datacenters
RDBMS		Oracle Database Standard Edition 2 * ライセンスのみの提供でインストールなどは業務システム側で実施してください。
ウイルス対策ソフト	Windows *上記 OS 欄の場合のみ	Trend Micro Apex One * 仮想マシン引渡時点でインストールされた状態となっています。

\* : ウイルス対策ソフトは Windows Server の場合のみ提供します。Linux 他の OS を利用する場合は別途購入が必要です。OS が Linux の場合、ウイルス対策ソフトは別途購入頂きますが Trend Micro Deep Security を推奨します。

3. バックアップ／リストアー機能

第三仮想統合基盤では、全ての仮想マシンのバックアップを実施します。業務システム側の復旧要件と合わない場合は個別のバックアップ方式を検討・実装してください。

バックアップ開始時刻：毎日 21 時より順次

バックアップ単位：仮想マシン／データストア

リストアー単位：仮想マシン

バックアップ世代：7 世代

リモートバックアップ機能：前日のバックアップを 10 時より遠隔地へ転送